

市政を問う!!

一般質問の要旨

質問者

西條 富雄

中村 努

古畑 秀夫

宮田 伸子

中原 巳年男

山口 恵子

鈴木 明子

柴田 博

青柳 充茂

金子 勝寿

(質問順)

※本文は質問者自身の原稿によるものです

体育館建設 検討の視点

◆体育館建設について

問 身の丈に合った、スポーツ施設、防災施設の視点で見れば、現体育館を大規模改修し、サブアリーナを建設する案について可能性を深める検討を求めたい。他の2案は、合併特例債を使っても決して楽観できる状況にない。(鈴木)

答 大規模改修の場合、平成19年実施の耐震化工事を考慮しても改修後の耐用年数は20〜30年で、改めて建設の検討が必要となる。現敷地内にバスケットコート1面程度のサブアリーナ建設が可能であり利便性は向上する。一方可能



現 市立体育館



新体育館建設候補地の一つ

性と課題がある。新体育館建設の可否も合わせ、あらゆる視点で議論を深めていく。

◆今後の財政状況から新体育館建設は慎重に

問 新体育館建設後の10年間元利償還金と管理運営費に毎年1億円余必要になる予定だが交付金や市税収入など減少していく中で財源確保をどう考えているか。(古畑)

答 歳入では交付税の段階的な減収や市税が減少傾向で推移し、歳出では消費税引き上げに伴う物件費や扶助費の増等で増加傾向が見込まれるなど、これまで以上に厳しい財政状況が想定される。事務事業の不断の見直しによる経費の節減を徹底し財源確保に努める。

問 市民の意見をどのように聞いていくか。(古畑)

答 市民の意見を確認する必要が生じた場合には慎重に手法や時期を検討していく。

◆新体育館建設について

問 市の財政では、合併特例債を活用しての事業推進をすべきで、緊急避難施設としての事業推進は。(西條)

答 合併特例債で建設する最後の機会と認識し、早期の方針決定に向け議論していく。

◆新体育館について

問 改めて必要性は。(中村)

答 狭隘な競技スペース、倉庫・更衣室・トイレの使い勝手の悪さがある。健康づくり施設や避難施設として必要性は高い。

問 中央スポーツ公園のハートルは。(中村)

答 都市計画法で、当地域は3千㎡以上の建築物はできな



開発誘導エリア付近